



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL <http://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	73,565	16.8	1,764	10.8	1,462	12.6	832	△17.4
29年3月期第2四半期	62,973	△9.5	1,591	△23.7	1,297	△26.4	1,008	△20.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,546百万円(61.3%) 29年3月期第2四半期 958百万円(△11.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	12.57	—	—	—
29年3月期第2四半期	15.22	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
30年3月期第2四半期	81,179	46.1	38,651	46.1	
29年3月期	84,293	43.3	37,648	43.3	

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 37,461百万円 29年3月期 36,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	—
30年3月期	—	0.00	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	150,000	0.3	5,100	1.4	4,600	2.8	3,300	△17.3	49.76	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	66,635,063株	29年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	315,887株	29年3月期	389,399株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	66,272,826株	29年3月期2Q	66,271,404株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

このたび、日産自動車車両製造の完成検査工程における一連の法令上の不備につきまして、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、前年同四半期比7.7%増（登録車4.0%増・軽自動車15.1%増）と引き続き好調に推移いたしました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、同4.6%増（登録車3.0%増・軽自動車12.6%増）となっております。

当社グループの新車販売台数は、電動化技術のe-POWERを搭載した新型ノート、知能化技術のプロパイロットを搭載した新型セレナ、新型エクストレイルが好調に推移したことに加え、前年の第1四半期に販売停止しておりました軽自動車（OEM車）の販売再開もあり、15,165台（前年同四半期比3,089台増、25.6%増）となりました。

これらの結果、売上高は73,565百万円（前年同四半期比10,592百万円増、16.8%増）、営業利益は1,764百万円（前年同四半期比172百万円増、10.8%増）、経常利益は1,462百万円（前年同四半期比164百万円増、12.6%増）と増収増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は832百万円（前年同四半期比175百万円減、17.4%減）となり、前年同四半期に対しては減少しております。これは、前年同四半期はOEM車の販売停止に伴う補償金を特別利益に計上していたことなどによるものであります。

当社グループは、自動車関連事業及び情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

新車販売においてセレナ・ノート・エクストレイルを中心に販売台数が増加し、OEM車の販売停止の影響がなかった前々年の販売台数に対しても318台増、2.1%増と好調に推移したことにより増収増益となり、売上高は68,870百万円（前年同四半期比9,807百万円増、16.6%増）、セグメント利益（営業利益）は1,855百万円（前年同四半期比89百万円増、5.1%増）となりました。

#### ② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業や導入支援サービスの増加などにより、売上高は4,496百万円（前年同四半期比793百万円増、21.4%増）、セグメント利益（営業利益）は274百万円（前年同四半期比104百万円増、61.9%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は81,179百万円（前連結会計年度比3,113百万円減、3.7%減）となりました。主な内容は、有形固定資産が587百万円、投資有価証券が890百万円、その他投資資産が399百万円増加し、現金及び預金が664百万円、受取手形及び売掛金が1,784百万円、商品が1,229百万円、長短繰延税金資産が606百万円、その他流動資産が571百万円減少しております。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は42,528百万円（前連結会計年度比4,116百万円減、8.8%減）となりました。主な内容は、買掛金が2,507百万円、未払法人税等が476百万円、長短借入金が416百万円、その他流動負債が519百万円減少しております。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は38,651百万円（前連結会計年度比1,002百万円増、2.7%増）となりました。主な内容は、配当金の支払が532百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を832百万円計上したことにより利益剰余金が300百万円及びその他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が624百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日産自動車車両製造の完成検査工程における一連の法令上の不備に伴い、一時的に登録が停止となっている状況ではありますが、当第2四半期連結累計期間の業績が計画通りに推移していることから、現時点におきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,175	8,511
受取手形及び売掛金	9,016	7,232
商品	10,540	9,311
仕掛品	348	370
貯蔵品	62	33
繰延税金資産	1,534	1,250
その他	3,732	3,161
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	34,406	29,867
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,747	6,993
リース資産（純額）	6,737	6,596
土地	17,181	17,182
その他（純額）	6,541	7,022
有形固定資産合計	37,207	37,795
無形固定資産		
のれん	1,264	1,219
その他	226	228
無形固定資産合計	1,491	1,447
投資その他の資産		
投資有価証券	4,230	5,121
繰延税金資産	2,657	2,334
その他	4,854	5,253
貸倒引当金	△554	△640
投資その他の資産合計	11,188	12,069
固定資産合計	49,887	51,312
資産合計	84,293	81,179

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	17,176	14,669
1年内返済予定の長期借入金	740	572
リース債務	472	470
未払法人税等	687	210
賞与引当金	1,367	1,296
資産除去債務	160	160
その他	6,537	6,018
流動負債合計	27,141	23,397
固定負債		
長期借入金	756	508
リース債務	6,264	6,125
繰延税金負債	178	234
退職給付に係る負債	11,826	11,745
資産除去債務	303	358
その他	174	157
固定負債合計	19,504	19,130
負債合計	46,645	42,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	256	256
利益剰余金	20,661	20,962
自己株式	△125	△101
株主資本合計	34,544	34,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,810	2,468
退職給付に係る調整累計額	156	123
その他の包括利益累計額合計	1,967	2,591
非支配株主持分	1,136	1,190
純資産合計	37,648	38,651
負債純資産合計	84,293	81,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	62,973	73,565
売上原価	47,056	56,776
売上総利益	15,917	16,789
販売費及び一般管理費	14,325	15,025
営業利益	1,591	1,764
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	50	52
為替差益	47	—
雑収入	21	26
営業外収益合計	119	79
営業外費用		
支払利息	75	68
支払手数料	119	126
貸倒引当金繰入額	130	93
雑損失	88	93
営業外費用合計	413	381
経常利益	1,297	1,462
特別利益		
固定資産売却益	16	—
投資有価証券売却益	0	55
受取補償金	516	—
特別利益合計	533	55
特別損失		
固定資産除売却損	60	18
投資有価証券評価損	3	—
たな卸資産評価損	195	—
特別損失合計	260	18
税金等調整前四半期純利益	1,570	1,499
法人税、住民税及び事業税	224	177
法人税等調整額	287	403
法人税等合計	511	580
四半期純利益	1,059	918
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,008	832

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,059	918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109	661
退職給付に係る調整額	8	△33
その他の包括利益合計	△101	627
四半期包括利益	958	1,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	906	1,457
非支配株主に係る四半期包括利益	51	88

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム △関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,062	3,702	62,765	208	62,973
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	226	229	—	229
計	59,064	3,929	62,994	208	63,203
セグメント利益	1,765	169	1,935	65	2,000

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,935
「その他」の区分の利益	65
全社費用(注)	△408
四半期連結損益計算書の営業利益	1,591

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	68,870	4,496	73,366	199	73,565
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	204	206	—	206
計	68,872	4,700	73,572	199	73,772
セグメント利益	1,855	274	2,130	63	2,194

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,130
「その他」の区分の利益	63
全社費用（注）	△429
四半期連結損益計算書の営業利益	1,764

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。